

本 会 記 事

第 105 回 日本放射線化学会 理事会議事録

日時 平成 28 年 9 月 20 日 (火) 18:00-20:00

場所 量子科学技術研究開発機構 高崎量子応用研究所
総合管理棟 第 3 会議室

出席者 小嶋拓治 (量研機構・高崎), 鷺尾方一 (早大理工研), 平出哲也 (原子力機構), 吉田陽一 (阪大), 真嶋哲朗 (阪大), 伊藤賢志 (産総研), 前川康成 (量研機構・高崎), 砂川武義 (福井工大), 中川清子 (都立産技研), 駒口健治 (広大院工), 林慎一郎 (広島国際大), 菊間博之 (極東産業), 田口光正 (量研機構・高崎), 岡壽崇 (東北大高教機構), 越水正典 (東北大院工), 室屋裕佐 (阪大, 古澤孝弘代理), 田川精一 (阪大), 南波秀樹 (放振協), 山路稔 (群大院理工), 伴弘司 (KEK)

議題

1. 前回 (第 104 回理事会) 議事録 (案) (事務局 吉田)
第 104 回理事会の議事録が確認された。
2. 平成 28 年度役員名簿 (事務局 吉田)
 - 伴弘司氏 (KEK) の理事会への加入が提案され, これが承認された。
 - 浅井理事 (東北大) の体調不良による役職の越水理事 (東北大) への交代が依頼され, 承認された。
 - 名誉会員の現況を確認することとした。
3. 入退会一覧 (事務局 吉田)
入退会者一覧について確認した。
4. 平成 27 年度事業報告と会計報告案 (事務局 吉田)
事務委託費の前年度積み残し分を, 前年度会計に記載する点を変更して, 承認された。
5. 平成 28 年度事業計画と会計予算案 (事務局 吉田)
次年度の放射線化学討論会は産総研 (伊藤理事が担当) で開催することが決定した。次年度の開催地に関して検討が行われ, 調整を進めることとした。
6. 平成 28 年度賛助会員名簿 (事務局 吉田)
組織の改組に伴い, 原子力機構はそのまま賛助会員として残留し, 量研機構を新規入会とした旨, 報告があった。
7. 企画委員会報告 (越水理事)
来年 3 月に, ESR をテーマとした先端放射線化学シンポジウムを計画している。
8. 国際交流委員会報告 (鷺尾理事)
ICIP2016 についてアナウンスと現時点での各国参加者についての報告があった。
9. 編集委員会報告 (平出理事)
 - 編集委員を 2 名増員し, 新たに林委員 (広島国際大) と加藤委員 (産総研) が加わることが報告された。また, 委員の任期を長くすることが要望された。
 - 次号ではリソグラフィーに関する特集を組む予定である。
10. 学会賞に関して
 - 前回は応募がなかったため, 学会賞は授与されなかった。
 - 次年度は早めに推薦委員等の推薦組織に活動して頂き, 何名かの推薦を得た上で, 学会賞の応募〆切のある 11 月を迎えられるようにしたい。(小嶋会長)
 - 候補者のリストアップのあり方について議論があり, また, 推薦委員会の継続もしくは廃止についても検討することとなった。
 - 放射線化学会は文部科学大臣表彰の推薦団

本 会 記 事

体の一つであるため、推薦委員会には学会賞だけでなく、文部科学大臣表彰等の賞に関しても積極的に推薦して欲しい、との要望があった。(平出理事)

11. 夏の学校に関して (事務局 吉田)

- 今年度の若手の会は 20 名程度が参加する見込みであるとの報告があった。(室屋先生)
- 若手の会に参加する組織が限られているので、多くの大学・研究所・企業から参加できるように理事のご協力を頂きたい旨、要望があった。(鷺尾理事)
- 幹事の引き継ぎがうまく言っていないケースもあるようなので対処が必要であるとの指摘があった。(吉田理事)

12. RI 誌特集号に関して (事務局 吉田)

現在 30 稿中 20 稿が脱稿しており、査読中である旨、報告があった。脱稿していない執筆者はすぐに原稿を提出して欲しい。11 月中旬に RI 誌の編集委員会への中間報告を予定しており、校正または最終稿の確認のタイミングで原稿の修正は可能である旨、説明があった。執筆時期と出版時期があまりにも間隔が空くとデータや内容が古くなるので、原稿を出さない執筆者の原稿は諦めるべきであるとの意見があり、そうするつもりである旨、回答があった。(真嶋理事、鷺尾理事)

13. 学生会員に関して (事務局 吉田)

小嶋会長から学生会員を増員する手立てとして新規入会した学生会員に会誌 100 号を 1 部進呈すること、そして学生会費に関して以下の案が提出され、議論された。

- 案 1：学部学生、修士学生、博士学生すべての年次について会費免除
- 案 2：学部学生、修士学生の会費免除、博士学生は会費 1500 円
- 案 3：学部学生は会費免除、修士学生、博士学生は会費 1500 円

会誌 100 号の進呈については了承された。検討課題として、以下の意見が出された。

- 会費の徴収等の対応
- 博士課程に進むときに会費を払うかどうかを決めて判断させるのが良いのではないか。
- 無料会員にサービスを提供するのは、会費を払っている会員に対する不利益になる可能性がある。特に会費を公費で支払っている場合があり、それに対する説明責任が生じる。
- 以前は、学会誌は大事な情報源であり、学会の重要なサービスであったが、今は状況が異なる。
- 学会として学生対象に賞を設けているが、無料会員に対してサービス過剰ではないか。
- 学生に対する国際学会の旅費援助等は意義のあることであり、それが学会勧誘へ繋がる。
- 討論会の参加登録費を会員、非会員で差をつけることで、学生会員の増加につながる。
- 当面は、現状を維持するが、以上に点を踏まえて早急に検討を進めることとした。

14. 賛助会員に関して (小嶋会長)

賛助会員に対するメリットとして、今回は討論会の広告料に差をつけ、放射線化学会の web ページ上で賛助会員の web ページに対するリンクを貼った。

15. 放射線化学討論会の予稿の電子化に関して (事務局 吉田)

現在、山下編集主任(東大)が、予稿を取集中である。今後、放射線化学討論会の要旨の電子ファイルは毎年事務局で管理することとした。

16. 学会誌バックナンバーの電子化に関して (事務局 吉田)

学会誌バックナンバーを電子化する企画があり、コストの概算が報告された。原本保存の場合と原本破棄の場合で大きな価格差が有るが、失敗した場合は取り返しがつかないので、原本保存で行いたいと提案があり、承認された。

以上

本 会 記 事

平成 28 年度役員等名簿（平成 29 年 4 月 19 日現在）

会長	小嶋 拓治（量研機構・高崎）	
副会長	鷺尾 方一（早大理工研） 吉田 陽一（阪大産研）	平出 哲也（原子力機構・東海）
常任理事	錦見 敏朗（NHV コーポレーション） 河内 宣之（東工大院理工） 丑田 公規（北里大理） 伊藤 賢志（産総研） 浅井 圭介（東北大院工）	辻 正治（九大炭素資源センター） 永石 隆二（原子力機構・東海） 真嶋 哲朗（阪大産研） 前川 康成（量研機構・高崎） 高橋 憲司（金沢大工）
理事	青木 康（住友重機械） 長島 章（放振協） 小泉 均（北大院工） 小嶋 崇夫（大阪府大） 工藤 久明（東大院工） 熊谷 純（名大） 鈴木 信三（京産大理） 関 修平（京大院工） 堀邊 英夫（大阪市大院工） 林 慎一郎（広島国際大） 田中 真人（産総研） 岡 壽崇（東北大高教機構） 古澤 孝弘（阪大産研）	砂川 武義（福井工大） 竹中 康之（北教大） 中村 一隆（東工大セラミック研） 中川 清子（都立産技研） 駒口 健治（広大院工） 藤原 邦夫（千葉大工） 泉 佳伸（福井大） 山路 稔（群馬大院工） 加藤 隆二（日本大） 菊間 博之（極東産業） 田口 光正（量研機構・高崎） 越水 正典（東北大院工） 伴 弘司（高エネルギー加速器研）
監事	勝村 庸介（日本アイソト - プ協会）	平岡 賢三（山梨大工）
事務局	吉田 陽一（阪大産研）	楊 金峰（阪大産研）
顧問	佐藤 伸 田川 精一（阪大産研） 田畑 米穂（原子力システム研究懇話会） 市川 恒樹（北大院工）	篠野 嘉彦 濱 義昌（早大理工研） 南波 秀樹（放振協） 中川 和道（阪大産研）
名誉会員	近藤 正春	
編集委員会	委員長：平出 哲也（原子力機構・東海） 主任：山下 真一（東大院工） 岡本 一将（北大院工） 甲斐 健師（原子力機構・東海） 加藤 昌弘（産総研） 菅 晃一（阪大産研） 佐伯 誠一（量研機構・高崎） 端 邦樹（原子力機構・東海）	林 慎一郎（広島国際大） 伊藤 賢志（産総研） 岡 壽崇（東北大高教機構） 田中 真人（産総研） 藤井 健太郎（量研機構・東海） 椎名 孝行（千代田テクノル） 竹内 夕桐子（極東産業）
企画委員会	委員長：越水 正典（東北大院工） 青木 康（住友重機械） 小泉 均（北大院工） 駒口 健治（広大院工） 佐藤 哲也（山梨大） 砂川 武義（福井工大）	田口 光正（量研機構・高崎） 辻 正治（九大炭素資源センター） 藤井 健太郎（量研機構・東海） 室屋 裕佐（阪大産研） 楊 金峰（阪大産研）
国際交流委員会	委員長：鷺尾 方一（早大理工研） 室屋 裕佐（阪大産研） 田口 光正（量研機構・高崎）	泉 佳伸（福井大） 林 銘章（中国科技大） 楊 金峰（阪大産研）
推薦委員会	田川 精一（阪大産研） 立矢 正典（産総研） 南波 秀樹（放振協）	濱 義昌（早大理工研） 平岡 賢三（山梨大工） 柴田 裕実（阪大産研）

本 会 記 事

平成 28 年度会計中間報告（平成 29 年 3 月 15 日現在）

収入の部

（単位：円）

項目	28 年度予算案	28 年度中間	内容等
賛助会員（17 社 32 口）	170,000	320,000	10,000 × 30 口（15 社）入金確認，2 社 2 口は 2 年分未納（計 40,000）
個人正会員（196 名） 学生会員（7 名）	969,500 -	606,500 4,500	個人正会員 入金金額 605,500 学生会員 入金金額 4,500 会員数（正：196 名（終身会員を除く），学生：7 名） 未納者（正：81 名，学生：3 名） 未納金額累積合計 834,000
雑収入（利息等）	150,000	2,977 18	著作権料 受取利息（国際文献分 5，事務局分 13）
第 59 回 放射線化学討論会 補助金 剰余金返金	-	157,675	H28.10.20 入金確認（差引後手数料 540）
積立基金からの繰り込み	-	-	
前年度繰越金	1,459,318	-	
合計	2,748,818	1,091,670	

支出の部

項目	28 年度予算案	28 年度中間	内容等
通信連絡費	20,000	-	
振込手数料	-	2,592	国際文献社分 0，事務局分 2,592
事務委託費 年間業務費	700,000	498,600	H28.9-11 月分まで（421,998），執行済 H28.12-H29.2 月分まで（76,602），執行済
会議費	15,000	-	
放射線化学討論会援助	400,000	200,000	第 59 回放射線化学討論会（200,000），執行済 第 60 回放射線化学討論会，未執行
先端放射線化学 シンポジウム援助	100,000	-	
若手の会夏の学校援助	300,000	150,000	H28 年度分（150,000），執行済 H29 年度分，未執行
学会賞	100,000	-	
企画委員会経費	75,000	-	
国際交流委員会経費	75,000	-	未執行（ACRR 学生への補助を予定）
編集委員会経費	200,000	-	執行予定
日本放射線研究連合負担金	50,000	50,000	執行済
ホームページ運営費	115,000	104,838	H27 年度分 Web 管理費（50,000），執行済 H28 年度分 Web 管理費（50,000），執行済 H28 年度分 HP ドメイン更新料（1,598），執行済 H28 年度分レンタルサーバー代（3,240），執行済
会誌デジタル化事業	250,000	-	未執行
予備費	200,000	-	
次年度繰越金	148,818	-	
合計	2,748,818	1,006,030	

本 会 記 事

平成 28 年度 入退会希望者一覧

入会

会員種別	会員番号	会員名	所属機関名	紹介者
正会員	720	菅 晃一	大阪大学 産業科学研究所	吉田 陽一
正会員	721	大山 智子	量子科学技術研究開発機構	田口 光正
正会員	722	澤田 真一	量子科学技術研究開発機構	
正会員	726	土田 秀次	京都大学大学院 工学研究科 附属量子理工学教育研究センター	小嶋 拓治
学生会員	717	松原 充芳	東邦大学 理学部物理学科	池田 時浩
学生会員	718	幸島 美輝子	東邦大学 理学部物理学科	池田 時浩
学生会員	723	于 嵩	東京大学大学院 工学系研究科	山下 真一
学生会員	724	菅田 明宏	大阪大学 産業科学研究所	古澤 孝弘
賛助会員	719	株式会社千代田テクノル		小嶋 拓治
賛助会員	725	いいえんじ合同会社		鷲尾 方一

退会

会員種別	会員番号	会員名	所属機関名	退会日
正会員	125	合田 一夫	明星大学 理工学部物理学科	2016/10/24
正会員	184	菅原 孝一	産業技術総合研究所 材料・化学領域	2016/10/24
正会員	523	中井 康二	NHV コーポレーション EB 加工事業部	2016/11/10
正会員	675	市川 有二郎	千葉県環境研究センター 大気騒音振動研究室	2016/11/8

逝去

会員種別	会員番号	会員名	所属機関名	
名誉会員	161	団野 皓文		
名誉会員	654	今村 昌		

平成 28 年度 日本放射線化学会賛助会員

住友電気工業 (株)
<http://www.sei.co.jp>

(株) NHV コーポレーション
<http://www.nhv.jp>

ビームオペレーション (株)
<http://www.beamope.co.jp>

(一財) 放射線利用振興協会
<http://www.rada.or.jp>

レーベン館 (株)
<http://www.leben.jp>

(株) 環境浄化研究所
<http://www.kjk-jp.com>

(株) イー・シー・イー
<http://www.ece-ebara.com>

(有) イーオーアール
<http://www.eor.jp>

極東産業 (株)
<http://www.kyokuto-sangyo.co.jp>

ヨシザワ LA (株)
<http://www.yoshizawa-la.co.jp>

岩崎電気 (株)
<http://www.iwasaki.co.jp>

日本原子力研究開発機構
<http://www.jaea.go.jp>

量子科学技術研究開発機構
<http://www.qst.go.jp>

東邦金属 (株)
<http://www.tohokinzoku.co.jp>

(株) イング
<http://www.ing-co.jp>

(公財) 日本アイソトープ協会
<http://www.jrias.or.jp>

(株) 千代田テクノル
<http://www.c-technol.co.jp>

いいえんじ合同会社
<http://iieng.jp>

放射線化学 第103号〈WEB版〉

平成29年4月30日発行

発行所 日本放射線化学会

〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘8-1

国立大学法人 大阪大学 産業科学研究所

産業科学ナノテクノロジーセンター

ナノ極限ファブリケーション研究分野

(吉田陽一研究室)

e-mail: jsrc@sanken.osaka-u.ac.jp

TEL: 06-6879-4285, FAX: 06-6879-4287

編集委員長 平出 哲也

編集委員 山下 真一

岡本 一将 甲斐 健師

加藤 昌弘 菅 晃一

佐伯 誠一 端 邦樹

林 慎一郎 椎名 孝行

竹内 夕桐子 伊藤 賢志

田中 真人 藤井 健太郎

岡 壽 崇

郵便振替口座

長野 00540-9-34599

日本放射線化学会

発行人 小嶋 拓治